

MITSUBISHI

三菱電機リモート式スクロール形圧縮ユニット別売部品

オプションパネル（NP-R45A、R55A）の取付要領

対応機種

オプションパネル	圧縮ユニット
NP-R45A	ER-E37A, E45A, EP22A, EP30A, EP37A, EP45A
NP-R55A	ER-E55A

安全のために必ず守ること

- ご使用前にこの「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

・お読みになったあとは、取扱説明書とともにいつでも見られる場所に必ず保管し、移設時に読み直してください。

警告

据付けは、工事説明書にしたがって確実にを行う。

- 据付に不備があると、冷媒漏れや火災・感電・水漏れの原因になります。

電気工事業者によるD種（第3種）接地工事を行う。

- アースが不完全な場合は感電事故の原因になります。

配線は、所定の配線を使用して確実に接続し、端子台接続部に接続電線の外力が、伝わらないように確実に固定する。

- 接続や固定に不備があると発熱・火災の原因になります。

安全装置・保護装置の設定値は変更しない。

- 設定値を変えると、ユニットの破裂・発火の原因になります。

気密試験は確実にを行う。

- 冷媒が漏れると、酸素欠乏の原因になります。

冷媒漏れ時の限界濃度対策は確実に。

- 屋内や冷蔵庫へ据付ける場合は万一冷媒が漏れても限界濃度を越えない対策が必要です。そのような場所に入る場合は、換気を十分に確認してから、入室してください。限界濃度を越えない対策については、弊社代理店と相談して据付けてください。万一冷媒が漏れて限界濃度を越えると酸欠事故の原因になります。ガス漏れ検知器の設置をおすすめします。

据付けは、重量に十分に耐えうる所に確実にを行う。

- 強度の不十分な所に据付けると、ユニットの転倒落下により、ケガの原因になります。

電気工事は「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」を遵守し、工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。

- 電源回路容量不足や施工不備があると、端子接続部の発熱・火災や感電の原因になります。

ユニットの端子台カバー（パネル）を確実に取付ける。

- 端子台カバー（パネル）の取付けに不備があると、端子接続部の発熱・火災や感電の原因になります。

冷凍サイクル内に指定冷媒以外の冷媒や空気などを混入させない。

- 混入すると冷凍サイクルが異常高温となり破裂・ケガの原因になります。

冷媒回路サービス時は、換気を十分に行う。

- 作業中に冷媒ガスが漏れた場合は換気してください。冷媒ガスが火気に触れると、有害ガスが発生する原因になります。

冷媒ガスの漏れチェックは確実に。

- 設置工事終了後、冷媒ガスが漏れていないことを確認してください。冷媒ガスが機械室内や冷蔵庫内に漏れ火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。

保護装置を短絡して、強制的な運転をさせない。

- 短絡して強制的な運転を行うと、ユニットの火災や爆発の原因になります。

注意

漏電遮断器を取付ける。

- 漏電遮断器が付けられていないと、感電の原因になることがあります。漏電遮断器は、ユニット1台につき1個設置してください。

排水工事を確実にを行う。

- 雨水・除霜水などが屋内に侵入し、周囲を濡らす原因になることがあります。

換気を行う。

- 万一冷媒が漏れると、酸素欠乏の原因になることがあります。

仕様の範囲内で冷凍サイクルを製作する。

- 仕様を逸脱して冷凍サイクルを作ると、破裂・発煙・発火・漏電の原因になることがあります。

ヒューズ交換時は、指定容量のヒューズを使用する。

- 針金や銅線を使用すると火災の原因になることがあります。

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所に据付けない。

- 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

サービスバルブ操作時は、冷媒噴出に注意する。

- サービスバルブ操作時は、冷媒が噴出します。この時、冷媒を浴びたり、裸火に冷媒ガスが触れると、ケガの原因になります。

ファン及び板金エッジ部に直接手で触れないでください。

- 手で触れるとケガの原因になります。

必ず、裏面もお読みください。

オプションパネル (NP-R45A、R55A) の取付要領

対応機種

オプションパネル	圧縮ユニット
NP-R45A	ER-E37A, E45A, EP22A, EP30A, EP37A, EP45A
NP-R55A	ER-E55A

1. オプションパネルの構成部品

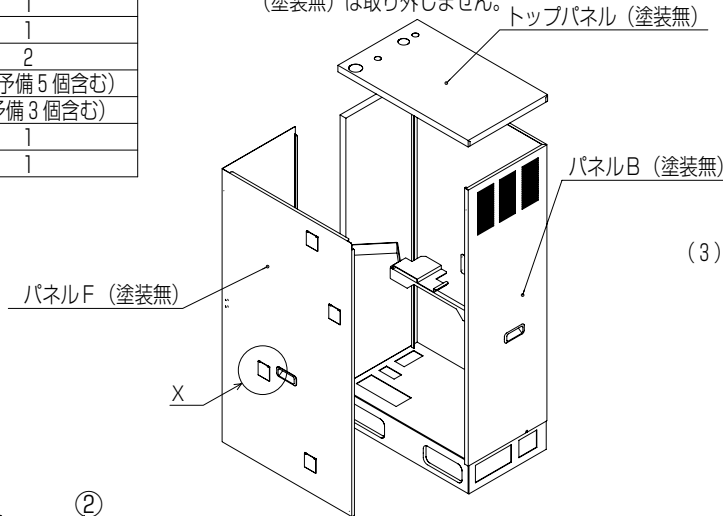
オプションパネルは、次の品物から構成されます。

品名	個数
①パネル R (塗装有)	1
②パネル B (塗装有)	1
③トップパネル (塗装有)	1
④パネル L (塗装有)	1
⑤パネル F (塗装有)	1
⑥ハンドル グリップ	2
⑦パネル固定ネジ (長)	15 (予備5個含む)
⑧パネル固定ネジ (短)	8 (予備3個含む)
⑨シールザイ (35×88mm)	1
⑩シールザイ (50×50mm)	1

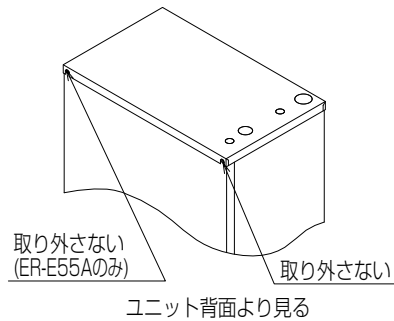
2. オプションパネルの取付要領

オプションパネルは、次の要領で取付けてください。

- 標準ユニットに付いているパネルF (塗装無)、トップパネル (塗装無) を取り外してください。
- 取り外したパネルF、トップパネルは使用しませんので処分してください。なお、パネルB (塗装無) は取り外しません。



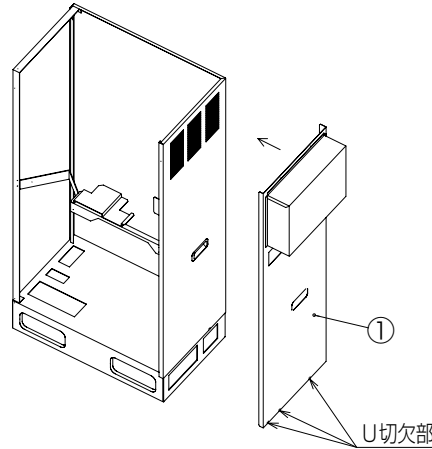
なおトップパネル (塗装無) を取り外し時、下記のネジは取り外さないで下さい。



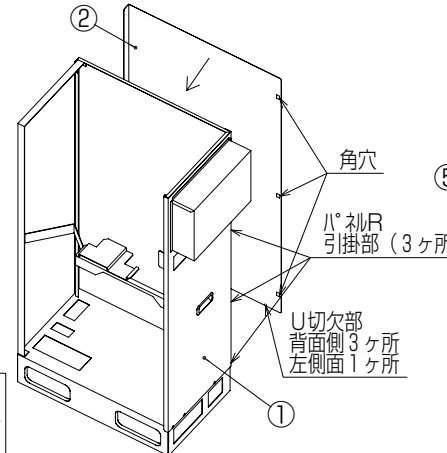
<ご注意>

- 上記の図では必要部分以外の圧縮機、配管等は図示していません。
- ⑨⑩シールザイは必ず所定の位置に取付けて下さい。所定の位置に取付けていない場合、雨水が侵入し漏電する場合があります。
- ⑤パネルFのX部ノゾキマドはER-E37A、ER-E45Aのみ使用します。

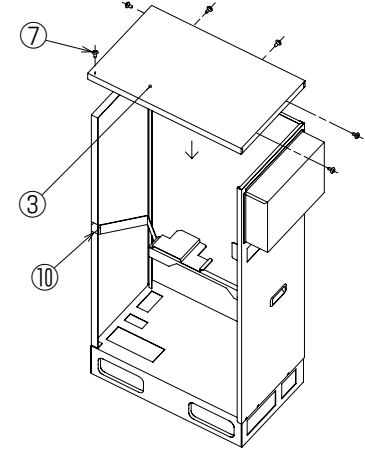
- ユニット右側面下側のネジ (3ヶ所) を緩め①パネルRのU切欠部を引っ掛け仮止めて下さい。



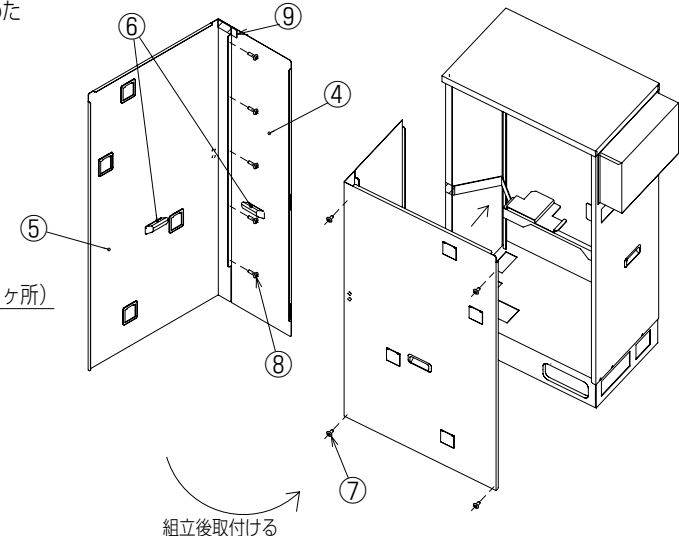
- ユニット背面下側のネジ (3ヶ所)、左側面下奥側のネジ (1ヶ所) を緩め、緩めたネジと①パネルRの引掛部 (3ヶ所) に②パネルBの角穴、U切欠部を引掛けてください。
(取付にくい場合は、背面下側のネジ3ヶ所を取外し、左側面下奥側ネジ1ヶ所と①パネルRの引掛け部 (3ヶ所) を引掛けた後、その他のネジを締めつけて下さい。)
①パネルR、②パネルBの仮止めが出来たら緩めたネジを締めつけてください。



- ユニット上面に③トップパネルを被せ⑦固定ネジ (長) にて6ヶ所締めつける。
又、⑩シールザイ (50×50mm) を下図の位置に貼付ける。



- ④パネルLと⑤パネルFを⑧固定ネジ (短) で結合する。
又、結合したパネルに⑨シールザイ・⑥ハンドルグリップを取付ける。
組みあがったパネルをユニットに⑦固定ネジ (長) で締めつけて完成です。



必ず、裏面もお読みください。